

1 グランドデザイン

教育目標

- ・自ら進んで学習する子ども（知）
- ・思いやりを持ち助け合う子ども（徳）
- ・めあてを持って体を鍛える子ども（体）

今年度の重点目標

- ・9年間を見通した社会性の育成
- ・個に応じた指導による学力、体力の向上

学力の向上

学習意欲の向上

- ・「より分かる授業」「より楽しい授業」への改善
- ・校内研修の充実（アクティブラーニングの視点を取り入れた授業改善）

基礎基本の確実な定着

- ・実態に即した朝学習課題の設定
- ・朝のスピーチを活用した話す・聞く力の定着
- ・NRTの結果分析、アシストシートを活用した補充指導
- ・家庭学習の徹底、充実

研究主題

主体的・対話的に学習に取り組む児童生徒の育成
～対話を生む手立ての工夫～

生活課や総合的な学習の時間で、
探究的な学習により活用する力の育成

テーマ

「島に育ち、島を愛する子どもたち」

めざす成果

- ・ワークテストで、児童個々に設定した目標を達成させる。
- ・家庭学習時間が、学年目標時間を達成する。

心の教育

道徳授業の充実

- ・体験活動と関連した道徳授業
- ・道徳ノートによる道徳学習記録の蓄積
- ・考える道徳へ向けた授業改善

思いやりの心の育成

- ・あいさつ、返事の向上
- ・重点行事を通した自己有用感の向上と社会性の育成
- ・小中連携による「いじめ見逃しゼロスクール」実施

めざす成果

- ・充実した活動をし、楽しい学校生活を送ることができる。
- ・さわやかなあいさつをし、進んで人と関わる。

体力の向上

運動意欲、体力の向上

- ・学年ごとに設定した課題運動を取り入れた体育の授業の実施
- ・のびのびタイムでの各種運動への取り組み

規則正しい生活習慣の定着

- ・生活習慣を振り返る「元気アップ週間」の取組（家庭との連携・中学校との接続）
- ・保健教育の充実

めざす成果

- ・運動の楽しさや自己の記録について、めあてを立てて達成する。
- ・自主的で規則正しい生活習慣を達成する。

児童の実態

- 基礎学力はおおむね身に付いている。
- 素直で明るく元気が良い。
- 積極的に運動に取り組み、能力も高い。
- 個々の学力差がある。
- 人間関係が固定化しやれ。
- 生活リズムが身に付いていない子もいる。

保護者や地域の願い

- ・粘り強く学習に取り組み、学力を高める。
- ・善悪の判断ができ、他人を思いやる。
- ・あいさつや礼儀を身に付ける。
- ・規則正しい生活習慣を身に付ける。
- ・郷土を愛し、発展に寄与する。

地域の状況

- ・観光と漁業が盛んな離島である。
- ・村全体の家庭が雰囲気を持ち、地域全体で子どもを育てようとする意識が高い。
- ・学校への協力を惜しまない。